



No.90

# 市政の窓

私は「飯高檀林跡・飯高寺」「東京駅舎前の匝瑳の檜」、そして「八重垣神社 祇園祭の神輿渡御」の3種類の名刺を使っています。

祇園祭の名刺は7月・8月に使用しておりますが、相手の方から「これが有名なお祭りですね」「地井武勇さんを思い出します」などの反応があり、初対面でも話が弾みます。今年のお祭りも猛暑の中でしたが、各自熱中症対策に万全を期し盛大に挙行されました。私も皆さんと一緒に連合渡御を完歩し、楽しさと満足感を大いに味わわせていただきました。それにしても今年の

## 「台風シーズン」

暑さは厳しく異常でした。各地の猛暑の様子や熱中症の報道も多し、毎週台風が発生し、日本列島を襲ってきま

特に台風13号は、千葉県に上陸し関東を直撃する進路予想でありましたので、本市では自主避難所を開設するとともに、避難情報（避難準備・高齢者等避難開始）を発令、災害対策本部を設置するなど万全の備えを整えたところで、幸いにも銚子沖をかすめ太平洋を北上したため、土砂災害や冠水などの大きな被害もありませんでした。また、心配していた実った稲穂も倒れることなく、例年通り盆明けには稲刈りが行われ、その様子を見ておりますと、本県はつくづく良い所だなと思いを馳せるところで

あります。

しかしながら、気候も良く住みやすい地域であるがゆえにのんびりとした性格の人間が多い県だと言われぬように心身共に切磋琢磨しようではありませんか。今年台風が多く発生すると予想されており、9月・10月もまだ台風シーズンでありますので、気を引き締めて備えて参りましょう。

なお、本紙面15ページに紹介しましたが、災害時等相互応援協定を締結している兵庫県宍粟市の福元市長から7月の豪雨災害に際し、本市関係からの心ばかりの見舞いにも関わらず、お礼のご挨拶をいただいております。まだまだ復旧途上のものでありますので、市民全員で早期復興にエールを送るうてはありませんか。

匝瑳市長 太田安規

## 中台を歩く 続く慰霊

匝瑳探訪 148

今年、明治元(1868)年から満150年目に当たり、各地で記念イベントが行われるところもあります。

9月27日に中台区(匝瑳地区)の史跡「脱走塚(水戸藩士の墓)」で計画されている慰霊法要もその記念行事です。

脱走塚は、明治元年10月6日(新暦では11月19日)中台村で水戸藩内の最後の対立抗争があり、そのときの戦死者を埋葬したものです。諸生党・市川勢が水戸藩の脱走兵

とみなされ、「二十五人之墓」が建てられた翌2年5月ごろから脱走塚と呼ばれ始めました。中台の人たちの慰霊法要もこの時始まったのでしよう。節目となる慰霊法要は、21回忌の明治22(1889)年5月、吊魂碑が建てられた大正15(1926)年11月、そして昭和41(1966)10月に百年祭が催されました。

故大川逞一先生、故布施章・元八日市場市長とともに同54(1979)年8月に故和田祐之介・

今年も8月16日、脱走塚に中台・龍性院の寺院員により「水戸藩廿六勇士」の供養塔婆があげられました。中台地区民による慰霊も150年目を迎えることになりました。

元水戸市長を脱走塚に案内した経験が筆者にあります。ほどなく、水戸市議会

代表者の視察や明治120年目の昭和63(1988)年の水戸「仰天会」による慰霊法要、そして平成20(2008)年10月には「140年記念法要」がありました。

明治、大正時代から「松山戦争」と呼ばれてきたこの戦いが、調査を進めると「八日市場・中台の戦い」がふさわしく「脱走塚」の名称にも「水戸藩士の墓」と加えられました。

供養塔婆



(市文化財審議会 委員・依知川雅一) 関秘書課広報聴 班 ☎73・0080

# 文芸コーナー

## 短歌

小泉泰清 推薦

電線に肩並べたるつばめらの  
 巢立ち近しや空を仰げり  
 ほとほとに手を焼かされし篠竹も  
 ついに枯れたり原液除草剤撒きて  
 猛暑日の続き暑さを凌ぐべく  
 思案語ろうしばし耐えつつ  
 百二枚六角形の小布継ぎ  
 まだ見ぬ形に思い膨らむ  
 黄金田をあまねく照らす陽のひかり  
 沸き立つ雲の白さ引き出す  
 懸命に生きる程また増える恥  
 めげずに進む南無あればこそ  
 音は聞こえど姿は見えぬ雲の上の旅人よ  
 行ったきりなる夫のこえかも

木下 昌子  
 木島 仁美  
 日色 和江  
 川手 芳  
 依知川雅一  
 八角 宗林  
 川口 登喜

川口城司 推薦

水鶏鳴く父と生きたる鹿島宮  
 夏至の海波まどろみて刻止まる  
 白波の寄せ来るごとし稲の花  
 夕顔の白を畳みて夜の静寂  
 入居者は家が恋しと暑き夏  
 耳遠き人にもきこゆ蝉しぐれ  
 遠花火果てて星空もどりけり  
 蟻地獄お寺開創六百年

大川 宣子  
 最上 峻  
 岩井 やす  
 椿 和枝  
 高安せい子  
 安藤 建子  
 宇野とし子  
 吉井 八流

実生桃味それなりに熟れにけり  
 葉の中に完熟トマト隠れてた  
 夏痩せに妖艶増せる君来る

伊藤 定子  
 石田 健  
 櫻井富美雄

東から西へ台風臍を曲げ  
 台風が来ぬ間に終る早場米  
 台風被害各地に置き土産  
 台風の過ぎるを待つに落ちつかず  
 台風とやんちゃな子供よく似てる  
 台風の予報外れて先ず安堵  
 台風に劣らぬ妻の低気圧

江波戸京子  
 佐久間美智子  
 常世田やす子  
 林 サダ子  
 鶴澤 澄子  
 岡田けい子  
 松野 敏昭

## 俳句

八木佐久司 推薦

## 川柳

勝又康之 推薦

## 力作募集中

あて先…匝瑳市秘書課広報広聴班 電話 073・0080 FAX 72・1114  
 〒289-2198 匝瑳市八日市場ハ793番地2

## 図書館だより

図書館ホームページはコチラ  
<https://www.library.sosa.chiba.jp>



●休館日…6日(木)・18日(火)・25日(火)・毎週月曜日

☎八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

### 夜もご利用ください

火～土曜日は、八日市場図書館が21時まで、のさか図書館が19時まで開館しており、閲覧、返却、貸し出しができます。仕事帰りに、図書館で一息つきませんか。  
 ※日曜日・祝日は17時まで。登録や問い合わせは17時までですので、ご注意ください。

### 安全な図書館を目指します

八日市場図書館1階の背の高い書架には、上2段に「落下防止装置」が取り付けられています。震度4以

上の地震の際に、本の落下を防ぎます。なお、地震が起こった場合は、まずは書架から離れ、安全を確保してください。

また、図書館では、公民館と合同で春・秋の年2回、避難訓練を実施しています。開館時間中に行いますので、来館の際はぜひ参加にご協力をお願いします。

### 9月のおはなし会

★八日市場図書館  
 毎週土曜日 14時から約30分間  
 ★のさか図書館  
 第4土曜日 10時30分から約30分間

## おすすめの本

『ファーストラヴ』  
 島本理生/著 文藝春秋

就職活動中の美貌の女子大生が、殺人容疑で逮捕された。被害者は彼女の父親。なぜ父親を殺したのか。そして、明らかにされる家族の秘密とは…。第159回直木賞受賞作です。

『レジェンダリー 魔鏡の聖少女』  
 ステファニー・ガーバー/著  
 西本かおる/訳 キノブックス

2018年本屋大賞翻訳小説部門で第1位を受賞した『カラヴァル 深紅色の少女』の続編です。前作の主人公の妹・ドナテラは、魔法と欲望の渦巻く世界で繰り広げられる命がけのゲーム「カラヴァル」に挑みます。